

授業科目名	英語（中級）		授業形態	演習		授業科目区分		一般科目 (コミュニケーション科目)	
担当教員名	国重 徹					補助担当者名		なし	
単位数	2 単位			履修年次	1年次		受け入れ人数	30名程度	
授業の概要	中級レベルの学生が、さらにその力を伸ばし、上級レベルへとステップアップできるようにするのが本授業の目的である。相手とのコミュニケーションを豊かにするために、大量の英語のインプットをし、かつ、様々なトピックについて英語で自分の考えを発信する練習を中心に据えた授業である。大量の英語のインプットのために、英語多読・多聴を行い、日本語を介さずに英語を理解できるようにするという本授業の目的達成の補助とするだけでなく、英語のfluencyを伸ばすことも目指す。本授業を通して、本学の教育目標やカリキュラムポリシーにおける「国内はもとより国際社会で活躍できる語学力とコミュニケーション能力」の涵養が期待される。								
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法					
	D Pで 目指す 資質・ 能力	コミュニケーション力、一般教養・倫理	授業期間				定期 試験	その他	割合 %
			授業	テスト	レポート	発表			
認知的領域	英文を読むためのストラテジーを理解し、それを実際のReadingに用いることができるようになる。やさしい英文をある程度以上の速度で日本語を介さずに英語のまま読んだり聴いたりして理解し、概要をつかめるようになる。年度末実施のアチーブメントテストで年度始めのプレースメントテストより高いスコアを取る。							60	
情意的領域	課題に主体的に取り組む。授業内外で、自分のレベル、興味関心に合った英語の本を積極的に読もうという姿勢を示し、読んだ本については、記録用紙に意欲的に記録しようとする。							30	
技能的領域	英文を読むためのストラテジーを習得し、Readingスキルを身につける。間違いを恐れず、英文を音読したり、話したり、書いたりできる。							10	
成績評価の基準	期末試験を実施し、その成績、課題、小テスト、言語活動への参加、多読・多聴の語数、冊数、記録用紙の提出状況などを総合的に評価し、60点以上を合格とする。なお、年度始めのプレースメントテストのスコアを成績全体の10％分として評価に用いる。								
テキスト、教材 参 考 書	テキスト：『Pros and Cons』（Mark Jewel著、朝日出版社、本体1800円＋税） 補助教材：『英語多読・多聴教材』（こちらで全て準備します） 参考書：『一億人の英文法 すべての日本人に贈る－「話すため」の英文法』（大西 泰斗、ポール・マクベイ、東進ブックス）								
履修条件・ 関連科目	プレースメントテストの結果、通知された学生のみ受講可。他は担当教員に相談のこと。			備考(教員メッセージ含む)		大量の英語インプットとアウトプットを楽しみましょう！			
オフィス・アワー	水曜日 昼休み及び12:40～13:40 国際交流センター 2 階 国重研究室								
授業計画									
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	国重 徹	Introduction、アンケート、授業の進め方及び多読の授業についてのガイダンス、評価についての説明。Chapter1：Food Additives				多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
2	〃	Chapter 2: Body Image and Photoshopping、授業内多読・多聴、記録、貸出。読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
3	〃	Chapter 3: Undergrounding、授業内多読・多聴、記録、貸出。読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
4	〃	Chapter 4: Do We Need the Olympics?、授業内多読・多聴、記録、貸出。読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
5	〃	Chapter 5: Mobile Ads、授業内多読・多聴、記録、貸出。読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴図書貸出、読み方指導（60分）。			
6	〃	Chapter 6: SIM-Free Smartphones、授業内多読・多聴、記録、貸出。読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
7	〃	Chapter 7: 100-Yen Shops、授業内多読・多聴、記録、貸出。読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
8	〃	Chapter 8: Barrier-Free Everywhere?、授業内多読・多聴、記録、貸出。読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
9	〃	Chapter 9: Elderly Drivers、授業内多読・多聴、記録、貸出。読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
10	〃	Chapter 10: School Clubs、授業内多読・多聴、記録、貸出。読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。			
11	〃	Chapter 11: The NIMBY Syndrome、授業内多読・多聴、記録、貸出。読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。				多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。			

12	"	Chapter 12: Electronic Voting、授業内多読・多聴、記録、貸出。 読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。	多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。
13	"	Chapter 13: Aid in Dying、授業内多読・多聴、記録、貸出。 読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。	多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。
14	"	Chapter 14: Biometric Authentication、授業内多読・多聴、記録、貸出。 読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。	多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。
15	"	Chapter 15: Animal Testing、授業内多読・多聴、記録、貸出、最終記録用紙提出。 読み聞かせ、アウトプット練習は随時行う。	多読・多聴（60分）多読・多聴図書貸出、読み方指導。
16	"	学期末試験	